

令和8年度

愛媛大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）

産業システム創成専攻 環境・資源マネジメントコース

一次募集 入学試験問題

受験科目名	文化財学 (一般選抜)
-------	----------------

注意事項

- 1 解答に当たっては、「インターネット出願票」で届け出た科目であることを確認すること。
- 2 問題を選択する場合は、選択した問題番号・記号等を明記すること。
- 3 解答は特に指定のない場合、文字数については適宜とし、解答用紙が足りなくなった場合は挙手をして申し出ること。

『文化財学』（一般選抜）

問題 1

次の文章の（ ）に当てはまる語句を漢字で記しなさい。

・文化財保護法は、(1)でおきた火災を契機に制定された。文化財は有形文化財や重要文化的景観などに分類され、愛媛県では、太山寺本堂・(2)・石手寺二王門が国宝に指定され、内子町(3)地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

・松山城は江戸時代以前に建てられた天守や櫓が現存する近世城郭で、21棟の建造物が文化財保護法に基づく重要文化財に指定されている。天守は(4)という形式で建てられ、一・二重目の屋根には(5)が設けられている。

・伊佐爾波神社本殿は(6)という本殿形式で建てられ、大分県の宇佐神宮本殿や京都府の(7)本殿が類例として挙げられる。

・上島町に所在する(8)は中世唐様の仏殿である。唐様の特徴としては、柱の上下を細めて円弧にする(9)や柱上に渡す(10)という部材が挙げられる。

問題 2

次の語句を 50 文字程度で説明しなさい。

(1)組物

(2)算木積

問題 3

書院造の歴史や建築史的特色について、寝殿造との違いや関係をふまえて説明しなさい。